

市内4協会共催で―

「労働問題総合対策セミナー」を開催

当協会は去る2月18日、名古屋南・名古屋東・名古屋西の市内各労働基準協会と共催で、各種労働問題の企業対応を考える「直面する労働問題を4人のパネリストが斬る―労働問題総合対策セミナー」をメルパルク名古屋で開催した。

当日は名古屋市・春日井市・小牧市を中心とした事業場の人事、総務、安全衛生の担当者、責任者ら約180名が参加した。

最初に、名古屋北労働基準監督署の原田署長があいさつ。このあと、「当面の労働問題の課題と対応」についてをテーマにパネルディスカッションがおこなわれた。

当協会の石田副会長がチーフコーディネーター、市之瀬事務局事業担当次長がコーディネーターをつとめ、パネリストは、シヤチハタ(株)執行役管理

担当人事・総務部部长永井巖氏、連合愛知名古屋地域協議会事務局長服部証氏、テンプスタッフ・フイーブル(株)専務取締役・愛知県労働委員会使用者委員・日本人材派遣協会中部地域協議会会長の山

本光子氏、当協会の池戸専務理事の4氏。

①今日の雇用環境の現状、②雇用・生活安定の確保、安心して働くことができる環境整備の必要性、③雇用管理(海外も含む)の現状・問題点と対応、④労働組合団体からみた当面の労働問題の

パネリスト

課題と対応、⑤「派遣問題」「労働委員会から見た労使問題」「女性問題」⑥最近の労働行政の主な動き、⑦労働基準行政の課題と対応、――などについて、各パネリストより発言があった。



パネルディスカッションより



あいさつする原田署長



コーディネーターの市之瀬事務局事業担当次長



チーフコーディネーターの石田副会長



服部証氏



永井巖氏



池戸専務理事



山本光子氏